



山形市立金井中学校
学校だより
令和8年4月30日発行

貢献 自立

金井中学校 80年目の挑戦 ～祝 入学 163名の新入生～

4月8日(水)午前中に始業式、午後に163名の新入生を迎えて入学式が行われました。始業式の中で、山田博志校長より以下のお話がありました。今年度の金井中が目指す方向です。

80回目の挑戦も「一つ心」のもと「貢献 自立」をめざします。

『一つ心』とは、「心一つにあらず、一つ心をもって一つ心とするにあり」です。周りに合わせるのではなく、自分らしさを生かし自分のも一つ一つ心を全体の目標に向かって発揮する貢献する心です。そのためには「自立」していることが大切です。この自立とは、なんでも自分だけであるというものではありません。自分ができないことは周りに助けてと言えることです。そして自分の強みは周りの人のために発揮する、貢献と自立はセットであるということです。私たちは顔が一人一人違うように価値観や大切にしているものも違います。まずは人の考えを聞いてください。自分の考えや行動と違う人との出会いは自分を成長させるチャンスです。わかり合えなくとも聞くことから始めて少しずつ歩み寄れば必ず成長に結びつきます。まずは気持ちのいい「あいさつ」からしていきましょう。

3月に行った卒業式の式辞を覚えていますか。「人生の主人公は自分である」というメッセージです。「主」という文字は象形文字です。自ら立って輝いているローソクは皆さん一人一人です。その輝きは自分の存在を表すと同時に周りを照らしています。輝く方法は、学校の授業を大切にすることです。授業は生徒と先生で創るものです。「知識×考える力」をつけてください。同じ知識でも考える力が違えば答えは違ってきます。だから授業は面白いのです。だから学びは楽しいのです。授業でつけた力を行事で発揮してください。

では、金井中80年目の挑戦を始めます。「一つ心」で「貢献 自立」を全校生徒、全教職員で目指して行きます。

建学の精神 『一つ心』

心一つにするにあらず、
一つ心をもって一つ心にするにあり

学校教育目標『貢献 自立』

「貢献」：社会に役立つ力を育みます
「自立」：自分らしく生きる力を育みます

真・金井中学生会宣言

自治 主体的に行動する金井中生
学び 互いに学び合い、高め合う金井中生
心 人を思い貢献する金井中生

市中駅伝大会 金井中 目標達成!!

男子：第2位【県大会出場】 女子：第12位

4月11日(土)、ネッツえがおフィールドにて市中駅伝大会が開催されました。強風の悪条件の中ではありませんでしたが、みんなで「一つ心」のもと、襷をつなぎました。昨年度は達成できなかった「女子 5 区間完走してのゴール、男子は県大会出場」を成し遂げることができたのは、昨年11月より掃除の時間や休みの日に練習を重ねてきた駅伝部の選手たちの努力の成果です。また、清掃を代わって練習時間を生み出してくれた全校生徒の皆さんによる支えのおかげでもありました。また、保護者や地区の皆様からも温かいお声かけをいただきました。心より感謝申し上げます。

10月3日(土)県総合運動公園(天童市)にて、県中駅伝大会が行われます。男子部はさらなる上位大会出場を目指して、今後も練習に励んでいきます。応援、よろしくお願いいたします。

